

2018 ベリトランス決済サービスにおけるサーバー証明書更新 に伴う接続テストのお願い

Ver. 1.2 (2018年8月2日)

ベリトランス株式会社



 Digital Garage Group

- [はじめに](#)
- [背景](#)
- [各サービスにおけるご対応の概要（VeriTrans2Gの場合）](#)
- [各サービスにおけるご対応の概要（VeriTrans3G/4Gの場合）](#)
- [重要：Javaをご利用の環境で発生するSSLエラーについて](#)
- [検証環境情報の一覧](#)
- [接続検証の手順について](#)
- [サーバー証明書更新スケジュール（ご対応期限）](#)
- [本件に関するお問い合わせ](#)
- [変更履歴](#)

平素よりVeriTrans 決済サービスをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

弊社では、2017年9月11日(現地時間)に米Google社より発表されました、

「Chrome's Plan to Distrust Symantec Certificates」

(和訳：ChromeがSymantecの証明書に対する信頼を破棄する予定)

を受け、VeriTrans決済サービスで利用しているすべてのSSL証明書を、DigiCert社が運用する新しいシステムから発行される証明書に変更いたします。

この変更は、VeriTrans決済サービスをご利用のすべての加盟店様のシステムに影響する可能性がございます。

つきましては、本書の内容をご確認いただき、加盟店様システムへの影響確認と接続テストにご協力いただけますようお願いいたします。

加盟店様には大変お手数をお掛けいたしますが、ご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

Symantec社(旧VeriSign)およびその傘下の認証局が、業界策定の要件に準拠していない証明書を多数発行していた問題に対し、Google社より、2016年6月1日より前にSymantec CAにより発行された証明書の信頼をChrome 66リリースより破棄する、との発表がございました。

(参考URL)

Chrome's Plan to Distrust Symantec Certificates

<https://security.googleblog.com/2017/09/chromes-plan-to-distrust-symantec.html>

Chrome が Symantec の証明書に対する信頼を破棄する予定について

<https://developers-jp.googleblog.com/2017/09/chromes-plan-to-distrust-symantec.html>

そのため、Symantec社により認証を受けていた全ての証明書は新発行機関であるDigiCert社による認証を受けた証明書への切り替えを行わなくてはならなくなりました。

この問題は弊社決済サービスだけではなく、Symantec社とその関連会社の発行するSSL証明書をご利用のすべてのシステムにも影響がございました。

対象のSSL証明書をご利用中の加盟店様は、サーバ証明書の変更や再発行等について証明書の発行元にお問合せのうえ、ご対応頂きますようお願いいたします。

各サービスにおけるご対応の概要（VeriTrans2Gの場合）



サービス名	ご対応の概要
クレジットカード決済FLEXプラン	<p>貴社システムより、弊社の「検証環境」に「決済要求」を送信し、<u>SSLハンドシェイクのエラーが発生しないことをご確認ください。</u></p>
コンビニ・ペイジー決済	<p>✓ <u>PHP版またはPerl版のMDKをご利用の加盟店様は、CA証明書ストアファイルの更新が必要です。</u> CA証明書ストアファイル名：vsign_cli.cer</p>
電子マネー決済	<p>重要）加盟店様サイトの本番環境のファイルを更新した状態で、ベリトランスの証明書更新日を迎えていただく必要があります。この更新ができていないと、ベリトランスの証明書更新日以降、決済要求が全てエラーとなります。</p>
MPIホスティング（3D-Secure）	<p>✓ 検証環境への決済要求は、本番用マーチャントID/テスト用マーチャントIDのどちらでも可能です。ただし、本番マーチャント用IDは決済を成立させることが可能な状態に設定していますので、この点には十分ご注意ください。</p> <p>✓ 決済要求の結果がエラーでも、決済サーバーが処理した結果が取得できればテストは成功ですが、念のため取引結果が成功となるように要求パラメータを調整のうえ、決済要求を行ってください。</p> <p>✓ 最終確認のために加盟店様の本番サーバでの検証も行って頂きますようお願いします。</p> <p>✓ <u>.NET版のMDKをご利用の加盟店様で、SSLハンドシェイクのエラーが発生する場合は、ルート証明書のインストールが必要</u>となります。</p>
クレジットカード決済WEBプラン	<p>ご対応の必要はございません。</p>
クレジットカード決済MEGAプラン	<p>ご対応の必要はございません。</p>

各サービスにおけるご対応の概要（VeriTrans3G/4Gの場合）



サービス名	ご対応の概要
VeriTrans3G/ VeriTrans4G (MDKおよびMDKトークン型)	<p>加盟店様のサーバーより、弊社の「検証環境」に「決済要求」を送信し、<u>SSLハンドシェイクのエラーが発生しないことをご確認ください。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 検証環境への決済要求は、本番モード/ダミーモードのどちらでも可能です。ただし、本番モードは決済を成立させることが可能な状態に設定していますので、この点には十分ご注意ください。 ✓ 決済要求の結果がエラーでも、決済サーバーが処理した結果が取得できれば、テストは成功です。 <ul style="list-style-type: none"> ・ vResultCodeがMDKのエラー（Mで始まるエラー）以外のコードであれば、問題はございません。 ✓ 最終確認のために加盟店様の本番サーバでの検証も行って頂きますようお願いいたします。 ✓ SSLハンドシェイクのエラーが発生する場合は、ルート証明書のインストール等が必要となります。 <p>注)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ MDKを利用せず（MDKレス方式）、接続APIを利用して直接決済サーバーと通信している場合も同様にご対応が必要です。 ➢ MDKトークンをご利用で、トークンサーバーとの通信をブラウザではなく、アプリケーションから実行している場合は、アプリケーションから「検証環境」のトークンサーバーとの通信も、同様にご対応が必要です。
VeriTrans3G-Direct (JavaScript トークン型)	<p>加盟店様のサーバーより、弊社の「検証環境」にカード決済の/charges等の「決済要求」を送信し、<u>SSLハンドシェイクのエラーが発生しないことをご確認ください。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 検証環境への決済要求は、本番モード/ダミーモードのどちらでも可能です。ただし、本番モードは実際に決済を成立させることが可能な状態に設定しておりますので、この点には十分ご注意ください。 ✓ 最終確認のために加盟店様の本番サーバでの検証も行って頂きますようお願いいたします。 <p>SSLハンドシェイクのエラーが発生する場合は、ルート証明書のインストール等が必要となります。</p>
VeriTrans3G-Web/ VeriTrans4G-POP (Webリンク型)	<p>加盟店様のサーバーより、弊社の「検証環境」に「暗号鍵取得要求/payment_key取得要求」を送信し、<u>SSLハンドシェイクのエラーが発生しないことをご確認ください。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 検証環境への要求は、本番モード/ダミーモードのどちらでも可能です。ただし、本番モードは実際に決済を成立させることが可能な状態に設定しておりますので、この点には十分ご注意ください。 ✓ 最終確認のために加盟店様の本番サーバでの検証も行って頂きますようお願いいたします。 <p>SSLハンドシェイクのエラーが発生する場合は、ルート証明書のインストール等が必要となります。</p>
EC-CUBE ベリトランス決済モジュール ・ EC-CUBE2 (MDKおよびMDKトークン) ・ EC-CUBE3 (3G-Direct+MDK)	<p>加盟店様のサーバーより、弊社の「検証環境」に接続して購入操作を行い、成功することをご確認ください。最終確認のために加盟店様の本番サーバでの検証も行って頂きますようお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ EC-CUBE2 (2.11/2.12/2.13系)、ベリトランス決済モジュール (1.4.0以上) が必要です。 ➢ EC-CUBE3 (3.0.5以上)、ベリトランス決済モジュール (1.0.0以上) が必要です。 <p>SSLハンドシェイクのエラーが発生する場合は、ルート証明書のインストール等が必要となります。</p>

以下のJavaをご利用の場合は、Javaが持つ不具合(JDK-7166570)の影響により、証明書更新後のベリトランスサーバーとの通信ができませんので、ベリトランスサーバー証明書更新日までに**加盟店様の本番環境のJavaをバージョンアップしてください。**

◆ 該当バージョン

Java 7u6未満（1.7.0_05以前）

Java 6u34未満（1.6.0_33以前）

◆ 参考URL

https://bugs.java.com/bugdatabase/view_bug.do?bug_id=7166570

<http://www.oracle.com/technetwork/java/javase/2col/7u6-bugfixes-1733378.html>

✓ 該当のバージョンで検証環境に接続するとSSLのエラー（例外）が発生します。この場合は、Javaのバージョンアップを行って検証環境との接続テストを実施し、成功することをご確認ください。

✓ ベリトランス環境に接続するためにはTLS1.1/1.2以上での通信が必要になるため、通常、Java6はご利用になれませんが、プロキシを利用してJava6のアプリケーションからTLS1.1以上での通信を実現されているような環境で、該当のバージョンのJavaをご利用の場合は、Java6のバージョンアップが必要になります。

サービス毎の検証環境のIPアドレスとホスト名の一覧を下表に示します。

サービス名	IPアドレス	検証環境ホスト名 (接続先ホスト名)	備考
VeriTrans2G クレジットカード決済FLEXプラン	210.239.44.158	sandbox.fep2.veritrans.co.jp	※1 FLEXプランでPerl版MDKをご利用の場合、仕様上ホスト名が変更不可のため、検証時にIPアドレスをhostsに登録してください。
	(210.239.44.149) ※1	(fep2.veritrans.co.jp) ※1	
VeriTrans2G コンビニ・ペイジー決済	210.239.44.145	sandbox.pay2g.veritrans.co.jp	
VeriTrans2G 電子マネー決済	210.239.44.145	sandbox.pay2g.veritrans.co.jp	
VeriTrans2G MPIホスティング (3D-Secure)	210.239.44.145	sandbox.pay2g.veritrans.co.jp	
VeriTrans3G/ VeriTrans4G (MDKおよびMDKトークン型)	210.239.44.181	sandbox.api.veritrans.co.jp	
VeriTrans3G-Direct (JavaScript(API)型)	210.239.44.181	sandbox.api.veritrans.co.jp	
VeriTrans3G-Web/ VeriTrans4G-POP (Webリンク型)	210.239.44.146	sandbox.pay.veritrans.co.jp	

注) 検証環境にはSSL3.0/TLS1.0では接続できません。

検証環境の情報は2018年2月現在のものです。今後のご連絡により変更となる場合がございます。

検証環境は「本番」の取引を実行可能な設定にしていますので、検証の際には十分にご注意ください。

サポートページの以下のURLより、ご利用のサービスの接続検証手順書をダウンロードして頂きますようお願いいたします。

VeriTrans2G :

https://www.veritrans.co.jp/trial/2g/faq/ssl_certificate_2g.html

VeriTrans3G :

https://www.veritrans.co.jp/trial/3g/faq/ssl_certificate_3g4g.html

VeriTrans4G :

https://www.veritrans.co.jp/trial/4g/faq/ssl_certificate_3g4g.html

- URLにアクセスすると、サポートページへのログイン画面に遷移します。
- ご登録済みの方はメールアドレスを入力してログインしてください。
- 未登録の方、または登録期限が切れている場合は、お手数ですが「お申込み」ボタンよりご登録をお願いいたします。

ベリトランスサーバー証明書更新スケジュールは以下のとおりです。

- ◆ VeriTrans3G/4G 2018年10月予定
- ◆ VeriTrans2G 2018年10月予定

※ 詳細な日程は、サポートページおよびメールにてご案内いたします。

加盟店の皆様には大変お手数をお掛けいたしますが、お早目に接続検証を行っていただきますようお願い申し上げます。

お問い合わせ窓口：

ベリトランス株式会社 テクニカル・サポート（SSL-SHA2切替窓口）

ssl-sha2@veritrans.jp

- お問い合わせの際は、ご契約中のサービス名（VeriTrans3G, クレジットカード決済FLEXプラン等）とマーチャントIDを合わせてご連絡いただくと幸いです。
- ご契約中のサービスなどがご不明な場合はその旨をご連絡ください。
- お電話によるお問い合わせは受け付けておりません

サポートページ：

開発ドキュメントおよびMDKのダウンロードはこちらのリンクよりお願いします。

<https://www.veritrans.co.jp/trial/login/>

変更日	Ver.	変更内容
2018/02/22	1.0	新規作成
2018/03/12	1.1	<ul style="list-style-type: none">・スライド「変更履歴」を追加・スライド「各サービスにおけるご対応の概要（VeriTrans3G/4Gの場合）」に、「EC-CUBE ベリトランス決済モジュール」の説明を追加・スライド「重要：Javaをご利用の環境で発生するSSLエラーについて」を追加
2018/08/02	1.2	<ul style="list-style-type: none">・スライド「各サービスにおけるご対応の概要（VeriTrans2Gの場合）」に以下の文章を追記。 「最終確認のために加盟店様の本番サーバでの検証も行って頂きますようお願いいたします。」 「重要）加盟店様サイトの本番環境のファイルを更新した状態で、ベリトランスの証明書更新日を迎えていただく必要があります。 この更新ができていないと、ベリトランスの証明書更新日以降、決済要求が全てエラーとなります。」・スライド「各サービスにおけるご対応の概要（VeriTrans3G/4Gの場合）」に以下の文章を追記。 「最終確認のために加盟店様の本番サーバでの検証も行って頂きますようお願いいたします。」・スライド「サーバー証明書更新スケジュール（ご対応期限）」に記載のスケジュールを変更（8月から10月に延期のため）。 また、暫定環境廃止に関する記載を削除。



DG THINKING

AI x HUMANITY

 Digital Garage Group